

3M™ 高光沢オーバーラミネートフィルム 8548G

定義

3M™ 高光沢オーバーラミネートフィルム 8548Gは3M™ コントロールタック™ グラフィックフィルム コンプライ™ v3 粘着剤 480Cv3 用の高光沢オーバーラミネート(表面保護)フィルムです。

特徴

- 特殊非塩ビ樹脂を主材料とした塩ビ代替高耐候性フィルムです。
- 3M™ コントロールタック™ グラフィックフィルム コンプライ™ v3 粘着剤 480Cv3 にオーバーラミネートすることによって紫外線からグラフィックスを保護しインクの脱落を防止することができます。
- 長期使用においても汚れの付着を防ぎ、グラフィックスの美観を保持し、メンテナンス性を向上します。
- グラフィックフィルムの強度を増し、施工性や剥離性を向上します。
- 表面は光沢仕上げです。

製品特性

サイズ	1371mm×45.7m
コア	3 インチコア (内径 77 mm)
材質	特殊非塩ビフィルム
フィルム色	透明
光沢	高光沢
剥離紙	PET フィルムライナー
厚さ	代表値 0.08mm (粘着剤含む)
重量	代表値 94g/m ² (剥離紙含まない)
粘着剤	アクリル系 透明感圧型
ラミネート環境温度	15～38°C
使用可能温度	-30～80°C(連続使用の場合は 65°C)

試験方法

フィルム厚：JIS K 7130 に準ずる。

特性における数値は、原則として温度20°C・湿度65%での試験結果を基にしています。

耐候性、耐久性および推奨メディア

日本国内の標準的な環境下で屋外サインに施工した場合に、以下の耐候性を有しています。

推奨メディア	耐候性
480Cv3	約 3 年

耐候性の数値は弊社試験結果に基づく予想される年数であり、保証年数ではありません。

- インク自体に耐候性を有する場合に限りです。
- 施工方法や使用環境により、この値より短くなる場合があります。

ご使用に際しての注意事項

■ 加工

- オーバーラミネート時に、極端なテンションをかけすぎない様にして下さい。
- オーバーラミネート時に、圧着が弱いとシルバリング（微小な空気の巻き込みによる白化）の発生や施工後のふくれが発生する場合がありますので、ご注意ください。シルバリングが気になる場合は、圧力を上げて再度ローラーを通すか、ヒートラミネーターで 50°C 前後の熱をかけて圧着して下さい。
- グラフィックスを鋭角な形状にカットしないで下さい。オーバーラミネートフィルムのみが剥離する可能性があります。
- 溶剤インクジェットプリンタで作画されたメディアにオーバーラミネート加工をする場合には、室温でメディアを広げた状態で最低 1 日程度放置乾燥した後行ってください。
- オーバーラミネートフィルムを貼った場合、色相等が多少変化します。予め発色をご確認の上、印刷色を設定して下さい。

■ グラフィックスのメンテナンス

- グラフィックス表面を洗浄する場合、研磨剤を含まない中性の洗浄液で水洗いして下さい。
- 汚れがひどい場合は、IPA(イソプロピルアルコール)による表面清掃が可能です。但し、グラフィックス端部に IPA が残留しないように十分にふき取って下さい。
- 土砂等の汚れがついたまま、表面を拭くとオーバーラミネートフィルムに傷が付くことがあります。洗浄は最初表面に付着した粒子分を水洗等で取り去り、その後、表面を軽く拭き取る程度にして下さい。
- 一度掲示したものを剥がし、再度掲示する事はお勧めいたしません。

■ 保管／運搬

- 鋭角に折り畳んだ場合、画像にダメージが発生することがあります。また、フィルム面を内側にして巻いた場合、ポップオフ（剥離紙からの浮き）が発生しやすいため、移送の場合には、直径 15 センチ程度のコアに画像を外側にして緩やかに巻いて下さい。
- 保存期間は 1 年間ですが、購入から半年以内のご使用をおすすめいたします。
- 以下の条件で保管して下さい。
 - 開梱しない状態、または初期の包装状態。
 - 乾燥した屋内で直射日光の当たらないところ。
 - 直射日光のあたらない、温度 38°C 以下、湿度 20~70%、の屋内で、結露を避けて下さい。ロールを積み重ねたり、部分的な圧力がかかったり、重量物を載せることは避けて下さい。

- 使用後は速やかにプリンタから取り外し、元の袋に入れ、湿気が入らないようにして保管して下さい。

備考

- 廃材は産業廃棄物として処理して下さい。

この説明書の著作権は弊社に属します、よって、無断複製、引用等を禁じます。

その他不明な点につきましては、弊社担当販売員にお問い合わせ下さい。

仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限りは当社は責任を負いません。

3M、コントロールタック、コンプライは、3M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社
コマースグラフィックス事業部

Please Recycle. Printed in Japan